

研究課題名：	日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業
所属（診療科等）：	公立昭和病院（ 放射線科 ）
研究責任者（職名）：	海野 俊之 （ 部長 ）
研究代表者（所属）	兵庫医科大学 山門 亨一郎
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2025 年 4 月 1 日～2028 年 6 月 30 日 事業の終了年限は設けていないが、2028 年 6 月を目処に事業を検証、見直しを予定する。
研究目的と意義：	インターベンショナルラジオロジー(以下 IVR)は低侵襲な治療として評価は高く、その患者の QOL の維持、入院期間の短縮など医療経済にも寄与していると考えられているが、その実態を十分に把握できていないのが現状である。現在日本 IVR 学会では「IVR 症例 Web 登録」として、学会員の実施した IVR 症例をインターネットを介してデータベース登録して、現状の把握に利用している。その内容の詳細な解析には得られたデータから更なる解析が進められなければならない。 本事業の目的は IVR の症例情報を集計・登録することにより、我が国における IVR 診療の現状を明らかにすることにある。さらに、会員個人、修練施設における登録を分析して、IVR 専門医の育成、修練施設の増加など、今後の IVR 診療の進歩・普及を図ることを目的とする。また、このデータは統計的な考察を加えて適時公開する計画であり、IVR 診療の基礎と臨床の多くの研究に貢献すると考えられる。 また、以上の過程で集積された医療資源（手技時間、必要医師数、看護師数、技師数）のデータは、厚生労働省から外保連を介して集積される外保連試算改定のための資料提出のためにも使用する。同時に新規 IVR 手技の保険収載に向けてのデータとして活用することもあり、IVR 診療の普及に貢献すると考えられる。
研究内容：	●対象となる患者さん 日本 IVR 学会会員が日本国内で実施した IVR 手技全症例。 本人または代諾者より登録拒否の意思表示があった場合には登録から除外する。 その他、登録機関において個別の規定がある場合には当該機関においては登録から除外する。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 実施日時、年齢、性別、主たる術式、疾患名、術者、助手 1-4、指導監督医、協力医師数、協力看護師数、協力技師数、IVR 室占有時間、手技時間、手技の成否、合併症、保険未・非償還材料使用、緊急性、指導医、症例検討記録の有無 ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテ、IVR レポート、看護記録などから抽出 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 利用目的；「研究目的と意義」に記載済(上記) 利用方法；対象症例に関する情報を日本 IVR 学会員または代理人が Secure Sockets Layer を介したインターネット経由で日本 IVR 学会症例登録データベースに登録を行う。

●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）
すべての共同機関；全 IVR 修練施設
主たる研究機関；日本インターベンショナルラジオロジー学会
研究責任者；山門亨一郎(兵庫医科大学)

問い合わせ先：

【研究担当者】（研究全般に関すること）

例 1．研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること

例 2．試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること

例 3．研究により得られた結果等に関すること

氏名：海野 俊之（放射線科）

住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号

電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912

【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）

総務課 042（461）0052 内線 2247

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）